

一般演題セッション	Poster番号	発表時間	演題名	所属機関	演者
1.がん疼痛治療：オピオイド鎮痛薬	P1-1	9:10～10:20	ケミカルコーピングの可能性が考えられた患者に対し、薬剤師外来で医療用麻薬の使用状況の確認を行った1例	JR東京総合病院 薬剤部	鈴木藍
1.がん疼痛治療：オピオイド鎮痛薬	P1-2	9:10～10:20	当院入院中患者のオピオイド自己管理に向けた取り組み	東京医科大学病院緩和医療部	濱田宏
1.がん疼痛治療：オピオイド鎮痛薬	P1-3	9:10～10:20	トラマドールからオキシコドンへスイッチ後に悪化したがん性疼痛に対してデュロキセチン併用により疼痛改善を認めた1例	長野赤十字病院 薬剤部	小林雅人
1.がん疼痛治療：オピオイド鎮痛薬	P1-4	9:10～10:20	ヒドロモルフォン注射剤から経口剤への換算比についての妥当性、安全性調査	済生会横浜市南部病院	山口莉穂
1.がん疼痛治療：オピオイド鎮痛薬	P1-5	9:10～10:20	オピオイド使用患者で意識障害を来した患者に関する調査	公益社団法人 地域医療振興協会 石岡第一病院 医療技術部 薬剤室	大信紀明
1.がん疼痛治療：オピオイド鎮痛薬	P1-6	9:10～10:20	メサドンへのオピオイドスイッチングを入院から在宅で継続し早期退院が可能となった一例	川崎市立井田病院	中村明穂
1.がん疼痛治療：オピオイド鎮痛薬	P1-7	9:10～10:20	非がんCovid-19肺炎患者の呼吸困難に対し高用量オピオイドと鎮静薬で適切に症状緩和しえた1例	川崎市立井田病院緩和ケア内科	布間寛章
2.がん疼痛治療：オピオイド鎮痛薬以外の治療-1	P2-1	9:10～10:20	左鼻腔癌の頭蓋内浸潤に起因する難治性神経障害性疼痛に対し、五苓散が有効だった一例	国立がん研究センター中央病院 緩和医療科	池上貴子
2.がん疼痛治療：オピオイド鎮痛薬以外の治療-1	P2-2	9:10～10:20	中咽頭ホジキンリンパ腫再発による難治性咽頭痛に対してリドカイン静脈内投与が奏功した1例	国立がん研究センター中央病院 緩和医療科	松原奈穂
2.がん疼痛治療：オピオイド鎮痛薬以外の治療-1	P2-3	9:10～10:20	副作用症状の軽減目的で減薬を試みて、症状が再燃した1症例	東京歯科大学市川総合病院 緩和ケアチーム	杉山重里
2.がん疼痛治療：オピオイド鎮痛薬以外の治療-1	P2-4	9:10～10:20	遷延性術後痛3事例、日常生活回復までの経過	栃木県済生会宇都宮病院	粕田晴之
2.がん疼痛治療：オピオイド鎮痛薬以外の治療-1	P2-5	9:10～10:20	子宮体癌術後の難治性腸閉塞で経口摂取困難な症例に対し、アセナピン舌下錠で嘔気を良好にコントロールできた一例	のへクリニック	三戸順子
2.がん疼痛治療：オピオイド鎮痛薬以外の治療-1	P2-6	9:10～10:20	難治性疼痛に緩和ケアチームが介入しケタミンの導入で退院、訪問診療につなげた下咽頭がんの一例	公益財団法人がん研究会有明病院 薬剤部	石黒太造
3.緩和ケア全般-1	P3-1	9:10～10:20	複雑な家族背景をもつがん終末期の家族ケア～家族関係強化への看護実践～	聖隷横浜病院	大沼織絵
3.緩和ケア全般-1	P3-2	9:10～10:20	A病院がん相談支援センターのコロナ禍による相談支援への影響	飯田市立病院 看護部	清水美穂子
3.緩和ケア全般-1	P3-3	9:10～10:20	急性期病院の訪問診療科における在宅看取りの活動報告	佐野厚生総合病院	茶本啓恵
3.緩和ケア全般-1	P3-4	9:10～10:20	在宅緩和ケアにおけるオンラインを利用した臨死期の取り組み	エール在宅診療所	青木裕章
3.緩和ケア全般-1	P3-5	9:10～10:20	新設された訪問診療科との連携により、状態悪化時にも緊急入院せずに在宅療養を継続できた終末期肺がん患者の3例	佐野厚生総合病院 緩和ケアチーム	宮崎好美

一般演題セッション	Poster番号	発表時間	演題名	所属機関	演者
3.緩和ケア全般-1	P3-6	9:10～10:20	がん終末期における南米国籍患者への多職種協働による支援	佐野厚生総合病院 緩和ケアチーム	岡ゆかり
4.薬物・相互作用	P4-1	9:10～10:20	当院緩和ケア病棟入院患者における高カルシウム血症の現状	水戸赤十字病院 緩和ケア内科	内田智夫
4.薬物・相互作用	P4-2	9:10～10:20	抗生剤使用時のワーファリンの凝固機能に及ぼす影響について考える	聖隷横浜病院	佐藤理恵
4.薬物・相互作用	P4-3	9:10～10:20	進行がん患者におけるポリファーマシーと潜在的不適切処方:緩和ケア病棟と在宅における実態と関連要因-単施設後方視的研究-	筑波大学医学医療系	舛本祥一
4.薬物・相互作用	P4-4	9:10～10:20	緩和ケア病棟におけるポリファーマシーへの介入の現状と課題	AOI国際病院	須藤渉
4.薬物・相互作用	P4-5	9:10～10:20	放射線治療科との連携～放射線治療完遂への支援	高崎総合医療センター	田中俊行
4.薬物・相互作用	P4-6	9:10～10:20	がん患者におけるかかりつけ薬剤師の役割と課題の検討	多摩薬局	増田佳織
5.緩和ケア・ホスピス・研究	P5-1	15:30-16:50	クラウド会議システムを用いた緩和ケア地域連携カンファレンスの取り組み	群馬大学医学部附属病院 腫瘍センター	山田真紀子
5.緩和ケア・ホスピス・研究	P5-2	15:30-16:50	レセプト情報・特定健診等情報データベース(NDB)からみた慢性腎不全患者への緩和ケアの現状調査	自治医科大学	丹波嘉一郎
5.緩和ケア・ホスピス・研究	P5-3	15:30-16:50	終末期患者における客観指標を用いた機能予後予測	中央大学大学院理工学研究科 都市人間環境学専攻	能勢英雅
5.緩和ケア・ホスピス・研究	P5-4	15:30-16:50	緩和ケア病棟に入院後に転科を余儀なくされた患者の検討	昭和大学横浜市北部病院 緩和医療科	松石純
5.緩和ケア・ホスピス・研究	P5-5	15:30-16:50	当院緩和ケア病棟での看取りの現状とコロナ禍の影響の検討	公立富岡総合病院	塩野昭彦
5.緩和ケア・ホスピス・研究	P5-6	15:30-16:50	高度急性期大学病院における緩和ケアチームの活動と課題	信州大学医学部附属病院 看護部	百瀬華子
6.がん疼痛治療：オピオイド鎮痛薬以外の治療-2	P6-1	15:30-16:50	膀胱癌による癌性疼痛に対しCTガイド下腹腔神経叢ブロックを行い、オピオイドフリーに至った1例	共済組合連合会 立川病院	鍛冶場寛
6.がん疼痛治療：オピオイド鎮痛薬以外の治療-2	P6-2	15:30-16:50	右白蓋転移による難治性疼痛に経カテーテル動脈塞栓術が有効だった一例	国立がん研究センター中央病院 緩和医療科	林雅人
6.がん疼痛治療：オピオイド鎮痛薬以外の治療-2	P6-3	15:30-16:50	片頭痛を併存した耳下腺がん海綿静脈洞転移の一例	がん研有明病院 緩和治療科	佐伯吉規
6.がん疼痛治療：オピオイド鎮痛薬以外の治療-2	P6-4	15:30-16:50	Post-mastectomy pain syndromeに対しトリガーポイント注射が奏功した1例	国立がん研究センター中央病院	川崎成章
6.がん疼痛治療：オピオイド鎮痛薬以外の治療-2	P6-5	15:30-16:50	がん疼痛緩和の地域連携の試み:神経ブロック、放射線緩和照射が有効であった2例を通じて	獨協医科大学医学部麻酔科学講座	櫻井秀嵩
6.がん疼痛治療：オピオイド鎮痛薬以外の治療-2	P6-6	15:30-16:50	在宅において難治性呼吸苦が少量ミダゾラム持続皮下注で緩和された一症例	ゆめクリニック(戸塚院)	加藤誠二
7.緩和ケア全般-2	P7-1	15:30-16:50	すい臓がん終末期患者の疼痛に対する症状マネジメント ～IASMを用いた患者理解～	都留市立病院	村澤香代
7.緩和ケア全般-2	P7-2	15:30-16:50	咽頭がん終末期の自壊創のにおいのケア	地方独立行政法人 大月市立中央病院	三谷野聡子

一般演題セッション	Poster番号	発表時間	演題名	所属機関	演者
7.緩和ケア全般-2	P7-3	15:30-16:50	生活に合わせた心地よい浮腫のケアとは	社会医療法人財団慈泉会相澤病院	上條佳子
7.緩和ケア全般-2	P7-4	15:30-16:50	鎮静を望んだ終末期患者への関わりを通して心に残ること	足利赤十字病院	茂木美香
7.緩和ケア全般-2	P7-5	15:30-16:50	疼痛緩和に難渋した膀胱がん患者の1例	今井クリニック 丸山内科	丸山雅史
7.緩和ケア全般-2	P7-6	15:30-16:50	訪問看護師が意思決定に大きく関与した筋萎縮性側索硬化症(ALS)の一例	めぐみ在宅クリニック	今井洋史
7.緩和ケア全般-2	P7-7	15:30-16:50	冠動脈閉塞を伴わない心筋虚血(INOCA:Ischemia with Non-Obstructive Coronary Artery disease)の症例に介入した経験	伊勢崎市市民病院	廣野正法
8.診断・治療・活動報告	P8-1	15:30-16:50	大腸がん治療中に疼痛緩和目的に緩和ケア外来を受診し、RS3PE症候群と診断され治療をしたことで症状改善した一症例	独立行政法人国立病院機構相模原病院 緩和ケアセンター	仁木有理子
8.診断・治療・活動報告	P8-2	15:30-16:50	胃癌、難治性腹水患者に対し、CARTを用いることでQOLが維持できた1例	新潟県厚生連 糸魚川総合病院	菊地慶彦
8.診断・治療・活動報告	P8-3	15:30-16:50	irAE関連心筋炎と副腎不全を併発した患者への介入	日本医科大学多摩永山病院薬剤部	高瀬久光
8.診断・治療・活動報告	P8-4	15:30-16:50	過活動型せん妄を疑った躁病の一例	戸田中央総合病院 緩和医療科	小林千佳
8.診断・治療・活動報告	P8-5	15:30-16:50	当科におけるリハビリテーション担当者へのフォローアップ・教育活動(第1報)	要町病院リハビリテーション科	角田健
8.診断・治療・活動報告	P8-6	15:30-16:50	がん患者指導管理料口の算定における看護師と公認心理師連携に関する活動報告	那須赤十字病院	檜山千春